

第57回教育課程小委員会議事録

1 日時・場所

2015年3月8日（日） 10:45-16:50 私立海城高校

2 参加者

渡邊、根本、畠山、瀧上、宮嶋、南島、川村、上村、藤原、小林

3 前回議事録案の承認

若干の誤字の修正及び加筆を行い、承認された。

4 中教審関連・理数系学会・他研究団体等の情勢報告

○中教審関連

・教育課程企画特別部会が順次進行中であり、第3回部会の検討事項が紹介された。なお、地理系では毎回傍聴を行っているが、地学系でも可能なら傍聴を行うことを確認した。

○理数系学会・他研究団体等

・地学教育学会において、センター試験に関わる評価・意見書を取りまとめ中であること、受験者が少ない科目の得点調整がない件について、学会として意見書を出すことを検討中であることが報告された。本小委員会としては、地学教育学会の意見を支持し、教育検討委員会名で合同提案を行うこと視野に入れることを確認した。

・次年度は、JpGUが理数系学会教育問題連絡会の幹事となることが報告された。

○教育検討委員会関連の報告事項

・AGI (American Geosciences Institute) から合同大会でのジョイント開催を打診されており、その実施のため、国際関係対応の小委員会を作る必要があることが報告された。

・教育検討委員会の委員構成について、同委員会幹事会にて早急に検討を行い、5月のJpGU大会中の会合にて、今後の委員構成のあり方に関する提案を行うべく検討を進めることが報告された。

○その他

・第9回国際地学オリンピック三重大会の寄付金集約状況について報告があり、多方面への寄付の呼びかけの依頼があった。

5 協議

(1) 次年度連合大会、パブリックセッションについて

・現在の進捗状況

講演者全てから予稿原稿が入ったが、組織名と科目名について不統一が見られた。未だその修正がなされていないことが判明し、修正を行った。

・今後の準備

次回と次々回の小委員会にて、小委員会としての2本の発表の内容検討を行うこと、講演集の原稿はA4版で2枚を基本とし、5月小委員会の直後にメットとすることを確認した。

大会当日の講演順について下記のように決定した（敬称略）。①氷見山、②小林、③藤原、④浅川、⑤高木、⑥山藤。

当日の運営方法については、5月小委員会にて決定する。

(2) 地学基礎アンケート調査の結果と分析について

小林委員からアンケート調査結果（3/3段階、回答数100）の中間報告が出され、若干の分析を行った。地学を専門としない教員の回答数が少ないため、アンケート調査の回答期間を3月末まで延長し、理数系学会等に回答依頼を行うことを確認した。

(3) 地学基礎の総括と連合大会での発表内容検討について

宮嶋委員の授業実践報告と地学基礎の改善私案をたたき台として、フリートーキングで地学基礎の改善案について検討を行った。アンケート調査結果では、内容的には現状を肯定する意見が多かったことから、現行の地学基礎の項目を、ESDやFuture Earthの観点から再配列し、実験実習を必ず盛り込んだ形で内容を構築する方向で意見の一致をみた。

6 次回小委員会

4月は11, 12, 17, 18日の中から、メールで日程調整を行うこと、5月11, 12日のいずれかで行うことを確認した。次回小委員会では、小林、藤原委員より発表内容の草案を提案してもらうことを確認した。